中心市街地の全体構想

将来像：「魅力ある安全・快適な拠点性の高い交流のまち　あつぎ」

平成24年8月

まちづくりテーマ

歩いて楽しいまち

子どもから高齢者までが、快適に利用できる利便性の高い都市機能を整え、子育て・教育環境の充実を図ります。

さらに、身近な相模川との共生、魅力ある店舗の効果的な配置、デザインされた街なみ整備、文化芸術の取り入れなどにより、まちの個性と景観を創出します。

これらのまちづくりによって、誰もが暮らしやすく、訪れてみたくなる『歩いて楽しいまち』を目指します。

誰もが暮らしやすいまちづくり

生活拠点（商業・文化・医療・福祉 等）が複合化し、多様な世代が住み心地良く暮らせる住環境を整えます。

主な施策

☆（仮称）あつぎ元気館の整備
☆良質な都市型住宅の供給
☆快適な歩行空間や憩いの空間の整備
☆業務機能を集積し、業務核都市を推進
☆自治基本条例による市民参加のまちづくり、街なみの創出

環境にやさしいまちづくり

省資源化や地域環境に配慮した、『エコ』で『クリーン』な都市を目指します。

主な施策

☆建築物や市街地の緑化推進
☆新エネルギー（太陽光、風力等）の導入推進
☆都市公園の整備やオープンスペースの創出

来てよかった、また来たくなるまちづくり

魅力ある駅周辺の顔づくりを始め、都市基盤を再整備し、快適で気軽にまち歩きができる空間を提供することで「訪れてみたくなる」まちにします。

主な施策

☆公共施設の再配置やバリアフリー・無電柱化
☆景観やサインなどデザインされた街なみの形成
☆公共交通優先策や自転車対策など交通結節点機能の向上
☆魅力ある店舗や通り、イベントやくつろぎ空間の効果的配置

安心・安全なまちづくり

防犯や事故防止、防災等に市民協働で取り組み、安心・安全な生活環境を実現します。

主な施策

☆セーフコミュニティの推進
☆市民協働による防災対策推進
☆厚木市立病院の再整備
☆建築物の不燃化、耐震化推進
☆寿町防災まちづくり

※本資料は、中心市街地のまちづくりを進める上で、基本となる目標や考え方、施策を示したものです。

川と共生するまちづくり

水と人々が集まる、ふれあいとにぎわいの拠点として水辺の環境整備を進め、河川との共生により中心市街地の個性と魅力をより高めます。

主な施策

☆親水空間整備と自然環境保全
☆相模川へのアクセス整備
☆屋形船、バラ園、飲食空間等の水辺レジャーによるにぎわい創出

・厚木神社を起点とした小江戸文化の道を整備し、中央通りと合わせて歴史風情を感じさせる一体的な雰囲気づくりを行う
・相模川ウォークの休憩ポイントとして、街なかオアシスの整備を行う

文化芸術のまちづくり

身近に文化芸術に触れ、親しむことができる環境を整え、心豊かな生活を実現します。

主な施策

☆（仮称）あつぎ元気館の整備
☆駅至近でのにぎわいホールの整備
☆街なかのイベント空間整備
☆市民協働による文化芸術活動の振興
☆歴史や文芸の道づくり（機能集積）

子育て支援・教育が充実したまちづくり

子どもが元気で心豊かに育つ環境を整えあつぎの取り組みを市内外へＰＲします。

主な施策

☆子育てや教育環境の整備
☆官と民との複合施設建設
☆公共機能を有効に配置

【　凡　例　】

- 都市再生緊急整備地域
- 中心商業地・業務地
- 商業主体の複合市街地
- 都市型住宅市街地（複合）
- 街なか居住推進エリア
- 主な道路等整備
- 交通結節点
- P　主要な駐輪場
- P　主要な駐車場

0m　50m　100m　200m　500m　1km

市立病院（再整備）
厚木野球場
親水空間整備（かわまちづくり）
相模川
相模川散策ルート
街なか居住推進エリア
厚木警察署
厚木合同庁舎
国道246・129号
厚木中学校
厚木中央公園
寿町防災まちづくり
ふれあいスペース
あゆみ橋
相模大橋
（仮称）あつぎ元気館の整備
市役所
中央通り
建物の更新等による、新しい街なみの整備
厚木神社
複合市街地の形成
空洞化の防止
レンブラントホテル
オーケー
旧パルコ
にぎわい処番屋
イオン
官と民との複合施設建設
2－2周辺
一番街
相模川アクセス
相鉄線延伸
シティプラザ
再開発事業による駅北口の顔づくり
タウンモール
厚木公園
なかちょう大通り（連続した商業ストリート）
憩いのスペース
ミロード
本厚木駅
相模川プロムナード
厚木南合同庁舎
厚木郵便局
イトーヨーカドー
駅西側の活性化
・本厚木駅西口改札の設置を推進し、人の流れを誘引
南口駅前広場の整備
駅南口の顔づくり
駅南口再開発
N
文化会館